

## 平成30年度記念総会の報告！

平成30年5月16日、高鷲文化財保護協会の創立25周年記念総会が、森喜人市会議員、山川直保市会議員及び島野一郎高鷲振興事務所課長を迎え、町民センター研修室で行われた。出席者は23名で、総会は、会長の挨拶から始まり、次いで島野課長、山川・森議員からご祝辞を賜り、永年文化財保護に貢献された麦島博昭前会長及び山田幸男前副会長へ高鷲文化財保護協会功労者表彰規程に基づき表彰状を渡し、協議題に入った。

協議事項は下記のとおりです。

(1) 平成29年度事業報告、決算報告・・・原案通り可決  
事業報告

- ・役員会：4/12、3/7
- ・総会(33名参加、町民センター)：5/17
- ・創立25周年記念誌編集委員会：6/14、11/29、2/21
- ・奉仕作業(開拓記念館清掃)：6/2、7/28、11/29、3/28
- ・奉仕作業(奥の宮、18名参加)：5/17
- ・県外研修(宿泊研修旅行：京都市内、参加者23名)：11/10~11
- ・ギフチョウ保護巡回(観光協会ひるがの支部と協力)：5・19～6・15
- ・開拓記念館案内：6/4、10/5、10/14、10/24
- ・平和祈念資料館たかす開拓記念館展：6/6~8
- ・馬淵会長平和祈念資料館で「たかす満州開拓」について講演：6/11
- ・市主催:県外研修：10/5
- ・市内文化財巡り：和良地区 10/13
- ・会報「高鷲の文化財」発行：第26~28号
- ・標柱立て替え：9/20

決算報告

収入：177,568円

支出：171,243円

残高：6,325円(30年度繰り越し) 中屋監事より監査報告。

(2) 高鷲文化財保護協会規約改正について

- ・第2条本会事務局はたかす開拓記念館内に置く。

(3) 平成30・31年度役員人事について(改正点についてのみ記す)

- ・副会長(和田和美→西脇清美)。顧問(和田和美追加)、広報委員長(山川直保→上村篤彦)
- ・監事(上村篤彦→山川直保)、理事(鷲見川尻秀美、退会)

(4) 平成30年度事業計画及び予算案・・・原案通り可決  
事業計画

- ・ギフチョウ保護巡回：5/16~6/15
- ・奉仕作業(開拓記念館民具の清掃作業、糸姫の柵・お祓いの柵整備作業)：5/30(9:30~)
- ・県外宿泊研修(大阪方面)：11/8~11/9
- ・市内文化財巡り：10/13(13:00~)
- ・役員会:4/18、3月予定
- ・記念総会：5/16(13:30~)

(5) 予算・・・原案通り可決

収入：171,325 円

支出：171,325 円

(6) ギフチョウ保護巡回について・・・原案通り承認される

(7) 平成30年度研修旅行について原案通り、11月8日、9日大阪方面に1泊2日で研修旅行を行う。募集人数は20名以上とする。

(8) その他：・町内文化財見学研修を行う。

・創立25周年記念誌の発行・配布



講演をされる麦島前会長

総会終了後、「高鷲文化財保護協会  
思い出の記」について麦島博昭前会  
長から講話があった。

16時00分に閉会した。

## 市天然記念物「糸姫の栃」・「お祓いの栃」 清掃奉仕作業

5月30日(水)9時30分、毎年恒例の高鷲文化財保護協会の奉仕作業を折立の「糸姫の栃」と「お祓いの栃」で行った。参加者は9名で、除草や清掃活動を行った。

当日は、朝から雨が降り参加者は少なかったが、参加者はカッパを着てかなり強い雨の中を汗をかきながら奉仕作業や、説明版の整備を行った。作業後、西脇副会長(奉仕委員長)が用意された注連縄を『糸姫の栃』に全員で掛け、下記の写真の通り記念撮影におさまった。また、折立開田碑の奥にある『お祓いの栃』では、耕作を放棄した田圃が猪に荒らされた跡があり、その横を通って『お祓いの栃』に行き、奉仕作業を行った後、記念写真におさまった。参加者全員、高鷲の文化財でも見たことのない珍しい天然記念物を見せていただき「有り難うございました」という感謝の言葉を企画された奉仕委員長にかけておられた。

**皆さん 雨の中、奉仕作業ご苦労さまでした。**



『糸姫の栃』の前



『お祓いの栃』の前で